

## 授業概要

英文をその内容を鵜呑みにするのではなく、批判的に読み、自身の意見を構築するところまで鍛錬する。ユニット毎に、演習問題を解き、リーディングのスキル、特に Scanning, Skimming の能力を鍛えるとともに、「英文の論理の組み立て方」を学ぶ。本文理解の確認のために演習問題を解く。本文中の英文を真似て利用して英作文を実施し、英文を書くこと、つまり、英文を書く楽しさも学んでゆく。正しい英文を書くことは、英語の定着を図る最適の方法である。

毎回、予習と復習が必要である。各ユニット毎に、復習のためミニテストを実施する。

## 授業計画

第1回	Unit 1 世界における英国の過去と現在（1）
第2回	Unit 1 世界における英国の過去と現在（2）
第3回	Unit 2 新たな時代を迎える英国王室（1）
第4回	Unit 2 新たな時代を迎える英国王室（2）
第5回	Unit 3 揺らぐ二大政党制（1）
第6回	Unit 3 揺らぐ二大政党制（2）
第7回	Unit 4 人物紹介1：英国の大学生（1）
第8回	Unit 4 人物紹介1：英国の大学生（2）
第9回	Unit 5 緑豊かなロンドン郊外（1）
第10回	Unit 5 緑豊かなロンドン郊外（2）
第11回	Unit 6 実は美味しい英国料理（1）
第12回	Unit 6 実は美味しい英国料理（2）
第13回	Unit 7 公園好きな英国の人々（1）
第14回	Unit 7 公園好きな英国の人々（2）
第15回	まとめ
第16回	期末テスト

## 到達目標

英語の論理的構造を理解する。辞書さえあれば、英字新聞、英語によるインターネットのホームページが読めるようになる。英語の文法を学ぶ。正しい英文が書けるようになる。

## 履修上の注意

抽選を実施するので、最初の授業に必ず出席することが必要である。

遅刻3回で1回の欠席とカウントする。

授業開始後30分以内の出席を、遅刻とする。それ以後は、欠席としてカウントする。

## 予習復習

毎回の授業に備えて、分からない単語、イディオムを辞書で調べる。毎回テキストを予め読んで、どこが、どのように分からないか、明確にしてから授業に臨むことが要求される。

各ユニット毎に復習のためにミニテストを実施する。

## 評価方法

期末テストの総合評価(40%)、ノート点(20%)、ミニテスト(10%)、レポート(10%)、発表(10%)、授業貢献度・授業中の態度(10%)。

## テキスト

『英国社会の実像を探る』 *A Fresh Look at Britain* Jonathan Lynch et al. 成美堂 ¥1,900 + 税  
ISBN987-4-7919-1282-7-C1082 ¥1900E